

第71回 東海高等学校総合体育大会 卓球競技 要項

- 1 主催 東海高等学校体育連盟 三重・愛知・静岡・岐阜県各県教育委員会 東海卓球連盟
- 2 後援 公益財団法人 岐阜県スポーツ協会
- 3 主管 岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県卓球協会
- 4 協賛 菅公学生服株式会社
- 5 期日 (1) 代表者会議 令和6年6月22日(土) 8:00～
(2) 監督会議 令和6年6月22日(土) 8:45～
(3) 開会式 令和6年6月22日(土) 9:30～ ※選手は観覧席
(4) 競技 令和6年6月22日(土)～23日(日) 2日間
(5) 閉会式 令和6年6月23日(日) 競技終了後
- 6 会場 感謝と挑戦のTYK体育館
〒507-0818 岐阜県多治見市大畑町2丁目150
TEL: 0572-22-4111 FAX: 0572-22-4108
- 7 競技種目 (1) 男子学校対抗 (2) 女子学校対抗
(3) 男子ダブルス (4) 女子ダブルス
(5) 男子シングルス (6) 女子シングルス
- 8 競技日程 6月22日(土) 10:00～ 学校対抗 男子・女子トーナメント1回戦
ダブルス 男子・女子トーナメント1回戦から決勝戦まで
シングルス 男子・女子トーナメント1回戦から決勝戦まで
6月23日(日) 9:00～ 学校対抗 男子・女子トーナメント2回戦から決勝戦まで
- 9 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルール及び以下の規定を適用する。
ア 競技用ユニフォームは明らかに異なった色のものを2着以上用意すること。
イ 選手は背中に今年度の(公財)日本卓球協会のゼッケンをつけること。
ウ ベンチに入る監督は今年度の役職者章をつけること。
(2) 参加申込書・監督会議について
ア 男子・女子とも学校対抗の部に出場する場合は、それぞれ別の監督を申込書に記入する。
イ 監督は監督会議に出席し、大会期間を通じて変更なく試合のベンチに入ること。
(3) タイムアウト制について
ア 学校対抗は1回戦から採用する。
イ 個人戦(ダブルス・シングルス)は準決勝から採用する。
(4) 個人戦アドバイザーのベンチ入りは、大会申し込み時にエントリーされた監督・選手に限る。
(5) 部旗の掲示は200cm×150cm以内のものを1校1枚とする。
(6) その他については(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部の規定に準ずる。

- 10 競技方法 (1) 全種目11本5ゲームマッチのトーナメント方式とする。
 (2) 学校対抗は次の方法で行う。
 ア 登録選手は4～7名とする。
 イ 外国人留学生（永住権を有する者、外国籍選手を除く。以下同じ。）は2名以内とする。
 ウ 帯同審判員は1名以内とする。
 エ 試合順序は次のとおりとする。

順序	1	2	3	4	5
種目	S	S	D	S	S

3番のD(ダブルス)は1番、2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。なお、シングルスは全て異なる選手とする。

- オ 外国人留学生は1試合につき1名が1度のみ(シングルス・ダブルスを問わず)出場できる。
 カ 勝敗は、3試合先取で決する。
 キ 試合は、2コートを使用する。

- 11 使用球 Nittaku(日本卓球)クリーン、VICTAS VP40+、Butterfly(タマス)R40+
 のプラスチック製40mmホワイトボールを使用

- 12 引率・監督 (1) 引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、当該都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届けること。
 (2) 監督は、校長が認める指導者とし、当該年度に(公財)日本卓球協会に登録された者であること。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険など)に必ず加入し、その証明書を添付した「外部指導者申請書」を大会参加申込時に提出することを条件とする。ただし、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より規定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

- 13 参加資格 (1) 各県高等学校体育連盟の推薦するもの。
 (2) 校長の出場認知証明のあるもの。
 (3) 全日制課程と定時制課程および通信制課程との混成チームは認めない。
 (4) 全国高等学校総合体育大会競技要項の参加資格に準ずる。
 (5) 過去6か月間引き続き同一校に在学する生徒であること。ただし、学校再配置による転入学生徒および一家転住など、やむを得ない理由と県専門部が認めた者を除く。
 (6) 一条校以外の学校の参加については、全国大会競技種目別実施要項の参加基準に準ずる。
 (7) 外国人留学生については(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部の規定による。
 (8) 統廃合に該当する合同チームについては出場を認める。

- 14 参加数 学校対抗：男子・女子 各県4チーム
 ダブルス：男子・女子 各県4組 シングルス：男子・女子 各県8名

- 15 申込方法 (1) 各県高等学校体育連盟より一括して、岐阜県高等学校体育連盟へ申し込むこと。参加校は、申込用紙を、岐阜県高等学校体育連盟ホームページ([岐阜県高等学校体育連盟 \(http://www.gifu-koutairen.jp/\)](http://www.gifu-koutairen.jp/))よりダウンロードし、各県高体連に申し込む。(参加校→各県高体連→岐阜県高体連)

- (2) 参加校は、①申込用紙のデータ（各県専門委員長より配布）を各県専門委員長へ6月4日（火）までに送信する。（参加校→各県委員長）
- (3) 各県専門委員長は、①のデータを②名簿作成用Excelファイルにまとめ、①②を6月7日（金）までに下記メールアドレスへ送信する。

データ送信先

〒503-0883 岐阜県大垣市清水町 65-3 清凌高等学校内
岐阜県高等学校体育連盟卓球専門部 委員長 廣田健史
TEL:0584-78-3383 FAX:0584-81-5158
E-mail: hirota@hirano.ac.jp

- 16 参加料 東海高等学校体育連盟の規定による。
- 17 宿泊 別途宿泊要項の通り、各校で申し込む。
- 18 組合せ 令和6年6月11日(火) 午前10時
岐阜メモリアルセンターにて、東海高等学校体育連盟卓球専門部組合せ規約にしたがって行う。
- 19 連絡事項 (1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催側で行うが、その後の責任は負わない。
(2) 出場チーム選手は必ず引率責任者が引率し、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。
(3) 参加選手・役員は必ず健康保険証を持参すること。
(4) 学校対抗における審判は相互審判とする。
(5) 練習は、午前8時30分より試合会場で行ってください。
(6) 前年度優勝校は、優勝旗を持参してください。
(7) 6月11日(火)の組合せ終了後、6月13日(木)の午前中までにメールにて各県専門委員長に確認用の組合せを送付します。